

# 米子市弓浜地域包括支援センターだより

平成 20 年度第 4 号 (平成 21 年 2 月発行)

## 第 4 回弓浜助け合いネットワーク ～弓浜から発信！認知症への取り組み～

11月30日(日)「第4回弓浜助け合いネットワーク」の会を開催しました！

今回は「認知症」をテーマに、それぞれの地区から特色ある取り組みを発表していただきました。

会場には過去最高の350名もの地域住民のみなさんと関係者が揃い踏み。驚くと同時に、関心の高さを改めて実感しました。2時間というわずかな時間ではありましたが、認知症と弓浜地域とを考える豊かな時間をみんなで共有できたと思います。

さらにこのたびの会では、認知症に関する権威である鳥取大学医学部・浦上克哉教授に講評をいただき、全会で「弓浜宣言2008」を採択しました。



### 弓浜宣言2008

1. 私たちは認知症に対してやさしい街づくりをします
2. 私たちは認知症の予防と早期治療に取り組む街づくりをします
3. 私たちは認知症になっても安心して住める街づくりをします



ここ数年、認知症の治療や介護などの分野ではめざましい進歩があります。また、たとえ認知症になっても安心して暮らせるように、サポートする取り組みが、弓浜の各地で生まれています。

「いくつになっても、安心して、住み慣れたところで暮らしたい…」

弓浜地域に暮らすみなさんの想いを実現するために、みなさんと一緒に取り組んでいきたいと、ひしひしと感じました。また来年に向け、取り組みは続きます！

### 大盛況！企画コーナー



地域の各グループホームパネル展示・作業所販売コーナー・はいからサロン等 盛りだくさんでした！

## 発表内容

- ・「弓浜から発信！ 認知症への取り組み」  
弓浜地域包括支援センター社会福祉士 小坂 一
- ・富 益「元気が出るいきいきサロン～富益福祉ネットワーク高齢者支援活動～」  
富益地区社会福祉協議会副会長 竹下順子氏
- ・崎 津「地域の力で認知症予防～崎津6区ゆうあいサロンの取り組み～」  
崎津地区社会福祉協議会副会長 山口教子氏
- ・夜 見「地域の交流の場、暖かサロンをめざして」  
夜見地区民生児童委員協議会民生児童委員 中原時子氏
- ・和 田「和田地区の取り組みについて」  
和田地区民生児童委員協議会主任児童委員 西井 通氏
- ・彦 名「認知症予防～ほかほかサロンの活動の中で～」  
彦名13区ほかほかサロン世話人 井上輝弥氏
- ・大篠津「認知症の予防から地域支援を考える」  
大篠津地区社会福祉協議会副会長 米田玲子氏



昨年度、弓ヶ浜小学校では、認知症についての正しい理解を深めるために、県の事業として「絵本教室」が開催されました。

これは、認知症介護実践における第一人者、大谷るみ子先生(グループホームふあみりえホーム長、大牟田市認知症ケア研究会代表等)が提唱されている事業で、認知症についてわかりやすく、共感的理解を得られるという効果があがっているものです。

今年度は、弓ヶ浜小学校と弓浜地域包括支援センターが協力しあって、11月に3年生の総合学習の一環として認知症学習を行いました。

「これからを担う世代のひとに、認知症について知っていただきたい」。これもまた、認知症を地域で支える取り組みの重要なひとつです。



ホームページもご覧ください <http://www.hostitown.or.jp/houkatu/>

「弓浜包括メールニュース」配信をご希望される方はこちらまで  
電話 48-2330 または Eメール sien-ctr@hospitown.or.jp



携帯サイトは  
こちらから！

米子市弓浜地域包括支援センター  
電話 48-2330 FAX 48-2340

地域包括支援センター  
は地域ネットワークづ  
くり、助け合いの町づ  
くりを支援します。